



フォレスターうじ 会報

第293号

令和5年
7月1日発行

オオルリを天ヶ瀬森林公園入口で目視発見。6月18日朝

森林ボランティア フォレスターうじ

ホームページ: <https://forester.foresteruji.org>

六月定例活動

遊歩道沿いの枯木、倒木等の処理
京都大作戦の森 防鹿柵の高さ補強
工具類の棚卸と整理

活動日 六月十八日(日) 曇

活動時間 九時半〜十五時

活動場所 天ヶ瀬森林公園

参加者 会員十一名 一日体験一名
京都府立大学森なかま四名

梅雨の切れ間で曇っていて、その分気温上昇は抑えられた。それでも作業をすると汗が噴き出す。

午前中は、先月の実態調査で明らかになった遊歩道沿いの枯木、枯れ枝、倒木の処理を行なった。二手に分かれて、モミジの道で二本、林道沿いで二本処理した。まだ松枯れが多くあり、宇治市にも依頼して継続して処理を進めなければならぬ。

午後は、京都大作戦の森の防鹿柵補強を行った。令和三年十一月に鹿の死体を発見し、鹿が柵を飛び越えて侵入していることが分かっていて、今日まで対策できずにいた。

高さ方向にネットがあれば鹿も飛び越えようとならないと考え、安価な園芸用支柱(二・四m)とアニマルネットで高さ方向の補強を行った。支柱にネットを付ける人、支柱を支えて立てる人、結束バンドで既存ポールに留める人、など作業分担を決めて作業し、一時間ほどで五十mのネットを張り終えた。鹿の侵入がなくなれば、あらためて植樹を行い、森を整備していきたい。

別に会員三名で、本来なら三月に行なうはずだった工具の棚卸しを午前午後に分けて実施した。

(記 林 幸広)

六月特別活動

太陽が丘冒険の森 立ち枯れ松の処理

活動日 六月四日(日) 晴れ

活動場所 太陽が丘・冒険の森

活動時間 九時三十分〜十四時

参加者 会員五名 入会希望者一名

快晴。朝から太陽が丘の第一駐車場はほぼ満車であった。会員は公園センター南に集合した。

新宮太陽が丘実行委員長の挨拶、木曾事務長の報告等の後、安全十カ条唱和、準備体操を行う。倉庫から、トラロープ・一輪車等を借用し、深田参与の車から、ノコギリ等を降し、冒険の森に向う。道の端にブルーシートを置き、リュック等を置いた。

午前は、立ち枯れ松の伐倒作業をした。林道の左右に見張りを置き、松にロープを掛け、林会長がチェンソーで、道に倒れるように伐倒した。掛かり木になるのが多かったが、ロープを掛け、皆で引張り、道に倒すことができた。太いので約径三十cm。一mに玉切りにして、道の端に積上げ、小枝は谷に置いた。チェンソー作業は、長年使用禁止を申し合わせていたが、道の左右に見張りを置き、市民が通過しないのを確認してからの伐倒作業をしたので、安全に問題は無かった。四本を切ったところで、昼食にした。

午後からも、同様の作業で、一本を切った。道に落ちた、小枝や松葉は、太陽が丘で借用した箒等で綺麗に掃いた。付近を見ると気になる枯れ松の太木があったが、次回ということになり、二時過ぎに現地解散をした。

爽やかな新緑の中、少数会員の参加であったが充実した活動日であった。参加の皆様、お疲れ様でした。

(記 小林 清三郎)



左上下2枚
6/18 午後
京都大作戦
の森 防鹿
柵の補強



上と左上下2枚
6/18 午前 遊歩道の
枯木や倒木の処理



六月臨時活動

宇治市「環境展」に協力

活動日 六月二日(金)五日(月)六日(火)

活動時間 九時三十分～一五時

活動場所 宇治市庁舎一階市民ギャラリー

ecoott宇治が中心となって開催する宇治市の環境展に出展協力した。今回もどんぐりプロジェクトの普及啓発を行うため、どんぐりプロジェクトの説明パネルとコナラなどの苗木を展示した。生憎の大雨で来場者は少なかったが、継続が大事と思うので今後も協力していきたい。展示の準備と撤収をしてくれた新宮副会長、お疲れ様でした。

(記 木曾 宗統)

六月臨時活動

除伐材の皮むき

活動日 六月五日(月)晴

活動時間 九時三十分～十二時

活動場所 天ヶ瀬森林公園

参加者 会員六名

先月の定例活動で除伐したヒノキを乾かないうちに皮をむきたいと会長の要望のもと、作業を行なった。まずは四m程度に三本を玉切りにし、次にロープを使って肩に担ぎ、順番に運び出した。樹径二十五cm以上あり重たいこと重たいこと。

一本ずつ運び出しては皮をむくというように作業をした。檜皮は面白いようにきれいにむけた。四月の安全講習会で除伐したヒノキも同じように作業したのがこれはやっぱり檜皮が若干乾いていてきれいにむけなかった。

この丸太はみんなまでベンチにする予定で、出来上がりが楽しみである。

(記 木曾 宗統)

エッセイ

フォレストアージュの活動に参加して

京都府立大学 森なかま

中島 知香子

初めてフォレストアージュさんの活動に参加させていただき、午前中は藁の絡まった木や枝の伐倒を、午後には「京都大作戦の森」の防鹿柵の補強を行いました。伐倒では、倒す木がミシミシと音を立て始めてからの「おいしい」タイミングでのこぎり係を交代していただき、大きな音をたてて倒れる木を間近で見ることができました。とても爽快な気分でした。

また、フォレストアージュの方が頭上の高いところにある藁を高枝はさみで切られていたのですが、その切ろうとする細い藁を高枝はさみの刃のわずか数センチに捕らえる技術に感服しました。

昼食後、防鹿柵の説明を受けた時は、お話の中であった鹿の跳躍力に驚くと同時に五十mもの柵の補強はさぞ大変だろうと思ったのですが、実際は想像ほど大変ではなく、分担して作業を行う大切さを感じました。今回、私が参加を決めたのは「京都大作戦の森」に興味を持ったからです。あの有名なフェスに関係があるのか！と驚き、その経緯などを知りたいと思いついてとても興味深いお話を伺うことができ、嬉しかった一方で、府大生が募金活動や作品販売の協力という形でフェスの運営スタッフとして参加できた時期があったということがとても羨ましく感じました。

現在は京都モデルフォレスト協会、フォレストアージュ、森なかまともフェスに直接協力はされていないということでしたが、これからもフェスに来場する音楽好きな人や自分たちと同じ世代の人が森林に興味を持ってくれるといいなと思います。

今後の活動・行事の案内

令和五年八月以降の予定です。ぜひ、ご参加ください。

八月定例活動

八月二十日(日) 天ヶ瀬森林公園

・天ヶ瀬森林公園の森林整備

・森の音楽会「オルゴールセラピー」

会員募集のお知らせ

地球温暖化防止の森林づくり活動に参加しませんか。ご興味のある方はフォレストアージュ事務局までご連絡下さい。

入会金 千円 年会費 二千円

活動日 毎月第三日曜日

活動場所 天ヶ瀬森林公園



6/5 ヒノキの皮むき

ホームページはこちらから



森林ボランティア フォレストアージュ

事務局 宇治市折居台二丁目一―五 木曾宗統方

TEL 〇九〇―九二七〇―〇七六三

編集後記

少しでもたくさんの人たちに読んでもらいたいと願い、タイトル表示を変更しました。ご意見をお待ちしています。

(会報担当 木曾 宗統)

(写真担当 田中 一夫)